

令和7年度 学校運営協議会 第1回議事録

校名	府立生野聴覚支援学校
校長名	田口 登志子

開催日時	令和7年7月3日(木)10:30～	
開催場所	府立生野聴覚支援学校 1階 大会議室	
出席者(委員)	早野委員 末綱委員 小椋委員 中尾委員 尾中委員 財津委員	
出席者(学校)	校長 田口、教頭 井端・長江、事務長 徳留、首席 中野・佐加、部主事 土肥・前田・坂井	
傍聴者	0名	
協議資料	令和7年度 学校経営計画及び学校評価他	
備考		

議題等(次第順)		
1. 学校長あいさつ 2. 令和7年度委員、事務局員紹介 (資料1) 3. 令和7年度 学校運営協議会 実施要項について(資料2、3、7) 4. 校内見学(幼稚部→早期→小学部→聴能発音室→中学部) 4. 会長、副会長について(資料4) 5. 今年度の学校経営計画について(資料5) 6. その他 ・令和8年度使用教科用図書選定について(資料6－1、6－2) ・次回の予定		
協議内容・承認事項等(意見の概要)		
3.令和7年度学校運営協議会実施要項について ・要項の確認と委員全員の出席に伴い会議の成立について承認された。 ・学校運営協議会議事録への名前の掲載について承認された。 4.会長、副会長について ・会長に早野委員を、副会長に末綱委員を選出した。 5.今年度の学校経営計画及び学校評価について 校長: 来年100周年を迎えるにあたり、今年度の中期的目標として、①安全に、安心して学べる学校づくりを推進する②将来を見据えた確かな学力を育成する③聴覚障がい教育を中心とした専門性の向上を図る④センター的機能を発揮する⑤校務の効率化により働き方改革を推進するという5つの柱から考えている。 会長; それらを踏まえ、先ほど授業見学をした子どもたちの様子も含め、委員の皆さんで活発な意見交換を行いたい。 ＜中期目標1＞→安全・安心な学校づくりを推進するために、それぞれの専門家と連携し、取り組んでいる。昨年度からの防災士に引き続き学び、安全対策を推進していく。警察などの関係機関と連携した防犯教室や交通安全教室などに取り組んでいる。食物アレルギーについては、つい先日、専門の医師による研修を行ったところで、教員が緊急時の対応などを学んだ。 委員: 校内見学で、子どもたちがニコニコいきいきと過ごしている姿が見れて良かった。保護者と話す機会があるが、「明るく、元気で通っていて楽しい」という言葉の通りだと思った。手話で学びたい子どもが自由にいきいきと手話で話ができている。また、地域で補聴器や人工内耳で音声言語を使って頑張っている子どもたちが、手話で学べて安心できる環境を求めて本校に戻ってくる現状があると感じた。 委員: 防犯・防災の地域体制も充実させている。青色防犯パトロールカーの巡回を増やしている。防犯標語を覚えながらゲームをする「ガチ☆メン」という取り組み(メンコ大会)をして、区役所のHPに掲載している。日頃から地域の皆さんとは繋がりを持っていきたい。防災に関する警報が出れば区役所は何時でも開いているとお知りおきいただきたい。 委員: 鶴橋駅から学校までの安全性を高めることが今年度の課題である。今後、学校と連携をして進めていきたい。 ＜中期目標2＞→キャリア教育の充実については、現在、キャリアマトリックスを再編しているところで、幼稚部から中学部の一貫したキャリア教育をさらに充実させていきたい。先日は、尾中委員から教員向けの研修を実施いただいた。また相互理解を深めるため、地域の学校や園との継続的な交流に取り組んでいる。地域の東桃谷小学校との交流について、1回目は大雨警報で行えなかったため2回目以降を更に充実させたい。 委員: 交流の計画案を立てて進めてきたのに、天候の関係で対面式と1回目の交流ができず非常に残念だった。2回目以降は学年交流となるが充実した取り組みにしていきたい。大阪市立東桃谷小学校は今年度をもって閉校となり、令和8年度には勝山小学校と合併し東勝山小学校としてスタートをする。来年度のことはまだ未定ではあるが、交流は学びあえることが多いので、特色ある取り組みとして継続して交流を続けて行きたい。 ＜中期目標3＞→学びあえる教職員集団の育成として、聴覚障がいのみならず、現在の支援教育のあり方を学びながら専門性の向上を図っていきたい。全校公開授業週間を設け、学部を越えて互いの授業を見合うことで、学び合いの取り組みを行っている。また、子どもの多様性への理解と指導力向上をめざし、校内支援体制の充実を図るためにも、教員研修を充実させている。 委員: コミュニケーションについて、非常にスムーズだと感じた。音声で聞こえない子どもには視覚的な情報が必要。聞こえる人には聞こえない人への想像が必要。子どもたちが社会に出たときにはその視点が必要なので、その指摘や指導をしていただければ良いと感じた。 ＜中期目標4＞→いくの聴覚言語センター(I-DIC アイディック)として、まずは校内の支援を充実させ、それを地域のニーズに応じた支援として展開している。聴覚障がい理解推進研修等の地域への公開研修会については希望をたくさんいただき、実施回数も増えている。 ＜中期目標5＞→行事計画や業務効率化についてプロジェクト会議を行い、働きがいがあり、且つ教職員の健康を守り、教職員の頑張りに応えられる学校づくりを推進していく。 会長: 委員の皆さまからたくさんのご指摘やご助言をいただいた。管理職をはじめ、教員間で共有し、安心安全な学校を作っていっていただきたい。 6.その他 ・令和8年度使用教科用図書選定について ・今年度の計画 第2回 12月4日(木) 10:30～12:00 第3回 2月19日(木) 10:30～12:00		
次の会議日程		
日時	令和7年12月4日(木)10:30～12:00	
会場	府立生野聴覚支援学校 1階 大会議室	